

☆☆☆ 1 年 生 を 迎 え る 会 ☆☆☆

4月26日（金）に「1年生を迎える会」を行いました。この会は、児童会が中心となって、新しく十四山東部小学校の仲間になった1年生をお祝いし、全校児童が学年をこえて仲良くなることをねらって実施しました。

3、4年生が花のアーチを持つ中を1年生が6年生に手をつないでもらって、にこにこ楽しそうに入場しました。



最初に、1年生に学校のことをよく知ってもらうために「十東小〇×クイズ」を行いました。みんな元気に腕全体で大きく「〇」「×」と答えることができました。



続いて、ゲーム「もうじゅうがりに行こう」を行いました。進行役の児童会役員が言った動物の名前の文字数と同じ人数でグループを作ります。「3人いない」「あと1人、だれかきて」高学年が声をかけながら楽しくグループ作りをしました。



クイズ、ゲームの次は、プレゼント渡しです。2年生は自分たちが1年生の時に育てて収穫したアサガオの種、5年生がリングを作り6年生がメダルを作って組み合わせた首飾りをそれぞれプレゼントしました。種の入った袋やメダルに「なかよくしようね」などのメッセージが書いてあり、もらった1年生はうれしそうに見ていました。

全校で校歌を歌った後、1年生がみんなでお礼の言葉を言ってくれました。1年生は、入学したばかりにもかかわらず、みんな声をそろえて堂々と言うことができました。



プログラム

- (1) 1年生入場
- (2) ゲーム
 - ・十東小〇×クイズ
 - ・もうじゅうがりに行こう
- (3) プレゼント渡し
- (4) 校 歌
- (5) 1年生の言葉
- (6) 校長先生のお話
- (7) 1年生退場

最後に私から在校生への感謝の気持ちと新入生への励ましの言葉を贈って、とても楽しい「1年生を迎える会」を終わりました。

1年生は、お兄さんお姉さんからもらったプレゼントと優しい心をもって、花のアーチの中をうれしそうに退場していきました。

1年生から6年生まで全員の心が一つになった、とてもすばらしい会でした。



校長先生の話

1年生のみなさん。十東小の合い言葉の1つ目は何でしたか？

そうです。「えがおいっぱい」です。

今日は、お兄さんお姉さんたちが作ってくれた会がとても楽しくて、みんな「えがおいっぱい」になりました。

2年生から6年生のみなさん。1年生のためにすばらしい会を作ってもらいありがとうございます。今日のこの会を進めているとき、みなさんも「えがおいっぱい」でした。そして、今日のために準備をしているときも、やはり「えがおいっぱい」でした。こうして、お互いのことを考え、また、考えてもらっているとき、だれでもうれしくなって「えがおいっぱい」になります。これからも、上の学年の人は下の学年の人のことをよく考えて優しくしてあげてください。下の学年の人は、お兄さん、お姉さんの言うことをよくきいていつも「ありがとう」の気持ちを持てるようにしてください。

お互いが相手のことを考えて過ごしていくと、もっともっと仲良く、もっともっと楽しくなります。みんなで「えがおいっぱい」の楽しい十四山東部小学校を作っていきましょう。